

令和5年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

令和6年4月1日現在

部会	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目的	継続・新規	検討(実施)内容	取組範囲	令和5年度の決算(千円)	令和6年度予算案(千円)	協議結果及び今後の取組予定
総務	1	防災	第1回 R6. 2. 22 情報伝達訓練 R6. 3. 18	圏域防災体制の強化・充実	継続(H24~)	防災力向上について課題や事例共有及び協議	全域	0	0	広域避難の受入可能施設、収容可能人数を精査したほか、県林業技術センターを広域避難施設として活用できるよう県と協議していくこととしました。 また、衛星携帯電話による情報伝達訓練を実施しました。 今後、広域避難をはじめ大規模災害時の連携について、研修や図上訓練等の実施を模索するとともに、通信連絡網強化のため、毎年度1回、衛星携帯電話等による市町村情報伝達訓練を実施します。
	2	消防	第1回 R5. 10. 4 入郷3町村 第2回 R5. 12. 12 市、県、入郷3町村	消防常備化の推進	継続(H25~)	・消防常備化へ向けた検討 ・消防通信指令業務の共同運用 ・円滑な119番転送業務の確立	全域	0	0	消防常備化の構築内容や県消防指令センター共同運用の廃止に伴う日向市119転送業務の入郷3町村が利用できるかどうかなどの検討協議を行いました。 入郷3町村の常備・非常備消防の内容判断について、消防庁に確認に行く予定でしたが、能登半島地震により延期となりました。 引き続き、消防常備化に向けた検討など広域で協議していきます。
	3	人材育成	第1回 R5. 8. 4	効率的な人材育成体制の構築	継続(H26~)	○研修計画と各自治体の課題の協議 ○出前研修 ・接遇研修 4/4 出席者39名 ・法務研修 7/19 出席者44名 ・コンプライアンス研修 10/13 出席者21名 ・ハラスメント研修 1/11 出席者37名	全域	0	0	専門部会では広域で実施する出前研修(市町村振興協議会の研修制度)について協議を行ったとともに、人事評価や各市町村での研修について意見交換を行いました。今後も出前研修制度を活用し、広域の研修を開催していきます。 また、令和3年度まで実施していたBSR研修に変わる、チームビルディングの研修について、今後の代替案を検討していきます。
	4	公平委員会	未開催	圏域での公平委員会設置	新規(R3~)	・公平委員会の圏域共同設置可否	全域	0	0	共同設置が可能かどうかの協議を進め、可能と判断された場合は、共同設置に向けて準備を進めてまいります。
企画	5	移住	第1回 R5. 12. 13 (生涯学習専門部会と合同実施)	圏域への定住移住促進	継続(H28~)	・各市町村の取組、課題の情報共有 ・情報発信	全域	100	100	各自治体の移住・定住の取組状況の意見交換を行い、今後も定期的に各市町村の抱えている課題、相談事例、独自の取組等について情報交換・共有を行うことについて確認しました。 平成28年9月から公開しているHP「日向・入郷 山ごこち」について、今後も林業を中心とした山の暮らしなど、移住希望者向けの情報発信に継続して取り組むことを確認しました。
	6	公共交通	第1回 R5. 6. 15 第2回 R6. 2. 21	圏域内バス路線の維持・確保	継続(H24~)	地域間幹線、広域的コミュニティバスなど、路線バスへの運行内容検討	全域	0	0	県や交通事業者とともに、レーヨン線・道の駅とうごう線など、地域間幹線の維持について協議したほか、塚原線・神門線の広域的コミュニティバスへの転換の際の県補助要件の整理を行いました。
福祉	7	医療介護連携	第1回 R5. 5. 26 (ZOOM) 第2回 R5. 10. 26 研修会 R5. 11. 24 (ZOOM) 第3回 R6. 3. 8	高齢者福祉の向上	継続(H27~)	・医療、介護地域資源リストの更新 ・入退院支援のためのコミュニケーションハンドブック等活用の周知 ・課題整理	全域	0	0	第1回 ・事業実績や事業計画の確認、協議 ・地域資源リストの活用状況 ・医療介護連携研修会の検討 ・コミュニケーションハンドブック、OJTの活用について 第2回 ・地域資源リストの更新結果について ・医療・介護連携における研修会について ・コミュニケーションハンドブック、OJTの活用について 研修会 ・アンケート調査の結果報告 ・講義1. 在宅医療・介護連携が求められる背景と事業のあるべき展開方法 講義2. 他職種協働ケアマネジメントの効果的な展開に向けて 講師：埼玉県立大学大学院 研究開発センター教授 川越雅弘氏 参加者：43人(医療機関、介護事業所、包括支援センター、行政など) 第3回 ・医療・介護連携における研修会について ・地域資源リストについて ・コミュニケーションハンドブック、OJTの活用について
	8	成年後見制度利用促進検討	R6. 3. 25 宮崎県中核機関ネットワーク会議	認知症の人や障がいのある人の権利擁護の推進	継続(H30~)	成年後見制度利用促進基本計画(平成29年3月24日閣議決定)に基づく広域での権利擁護支援体制(地域連携ネットワーク及び中核機関の設置)の整備	全域	0	0	各市町村単位で、中核機関を設置することとし、「成年後見制度利用促進基本計画」の策定に取り組むとしておりますが、今後、日向・入郷地域を含めた広域での地域連携ネットワークの構築のあり方などの協議を進めます。
	9	地域生活支援拠点整備	第1回 R6. 1. 12	障がい児者の地域生活の支援	継続(H30~)	基幹相談支援センター開設後の地域生活支援拠点に求められる「専門性」、「体験の機会・場」、「地域の体制づくり」、緊急時の受け入れ」の検討	全域	0	0	令和4年度に宮崎市に視察を行いました。地域生活支援拠点を整備する上での行政の手続き等について、再度視察をする必要が出てきました。 そのため、再度、宮崎市(予定)に行政視察を実施し、令和6年度も圏域での取り組みを協議してまいります。

令和5年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

令和6年4月1日現在

部会	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目的	継続・新規	検討（実施）内容	取組範囲	令和5年度の決算 （千円）	令和6年度 予算案 （千円）	協議結果及び今後の取組予定
商工観光	10	医療関連産業振興	R5. 5. 5. 22 宮崎県北部メディカル産業推進協議会総会	医療関連産業の振興	継続 (H24～)	宮崎県、延岡市、日向市、門川町が一体となって「東九州メディカルバレー構想」と連携しながら、医療関連産業の振興を図り、活力ある地域づくりを推進する。	延岡市 日向市 門川町	0	0	医療関連産業の振興について以下の項目を実施しました。 ・ 医工連携コンサル企業との連携による専門家派遣等事業 ・ セミナー合同開催事業 ・ 展示会・商談会出展支援事業 ・ 機器開発補助事業
農林水産	11	鳥獣被害対策	第1回 R5. 8. 21	鳥獣被害の抑制	継続 (H24～)	農業部会等において鳥獣被害対策研修会を実施	全域	0	0	鳥獣被害対策の基本的な考え方の浸透・定着を図る取り組み（研修会）を各市町村において、実施しました。 今後も引き続き、研修会等を実施し、鳥獣を近づけない集落環境づくりや追い払いなどを行い、地域リーダーを育成し、鳥獣被害対策を総合的に推進します。
	12	担い手対策	第1回 R5. 8. 21	林業担い手の育成	継続 (H30～)	森林環境譲与税等を活用した担い手の育成や確保について検討	全域	0	0	令和5年度の各市町村の取り組みについて、情報共有が図られ、令和6年度予算に反映しました。 今後も引き続き、情報共有し、地域の実情に応じた創意工夫による取組を検討します。
建設	13	土木	R5. 10～R6. 1	魅力ある景観の形成	継続 (H25～)	地域資源等を活かした景観形成の検討	全域	0	0	令和5年度は、新たな資源を整理し、「日向・東臼杵圏域における文化的価値の高い土木建築物資産報告書」の更新内容を検討しました。 元内閣府地方創生推進事務局長で（一財）不動産適正取引推進機構理事長青木由行氏を講師とした地域間の交通ネットワーク整備、地域間連携、ウォークアブルなまちづくり等のテーマの基調講演などが行われた日向圏域交流大会に参加しました。
	14	公共施設維持管理	第1回 R6. 1. 19	効率的な公共施設の保守管理	継続 (H28～)	「包括的な民間委託」についての勉強会の開催	全域	0	0	日向市で開催した「包括的な民間委託について」の勉強会において、持続可能な維持管理手法など、実績豊富なコンサルタントを講師に招き、全国的に展開されている先進的事例や取り組み等について、情報共有を行いました。 引き続き、他自治体が発している有効な維持管理の手法について情報共有を図ります。
教育	15	生涯学習	第1回 R5. 12. 13 第2回 R6. 1. 24 第3回 R6. 2. 14 第4回 R6. 3. 21	生涯学習の更なる推進	継続 (H26～)	圏域内の相互交流につながる体験交流・学習内容の協議	全域	0	0	県と連携した各市町村担当者とのワーキンググループを実施し、地域への愛着や関係人口の創出のための児童生徒等の相互交流について意見交換を行いました。今後、圏域における相互交流をどのような手法で進めていくかを協議してまいります。
	16	高校魅力向上支援	第1回 R5. 11. 6	県立高校募集定員割れ対策	新規 (R1～)	高校魅力向上策の検討、リーフレットの作成	全域	253	253	各市町村の高校進学状況や支援策について協議したほか、県高校教育課を交え県内の状況、東臼杵地域の特徴などの説明を受け、意見交換を実施しました。 また、昨年度同様、圏域県立高校の魅力発信のため、高校紹介リーフレットを作成・配布しました。